

成蹊会誌 49

1979年 8月



岩崎小弥太先生 生誕百年

成蹊学園概況

(成蹊学園
総務課提供)

一、学校法人成蹊学園理事・監事

理事 古賀 繁一
専務理事 ○朝倉 孝吉
理事 岩倉 義男
理事 岩崎 寛弥
理事 岩崎 忠雄
理事 上野 裕也
理事 大槻 文平
理事 小笠原光雄
理事 奥住 正彦
理事 ○梶谷 玄同
理事 ○河野 義克
理事 国分 勇雄
理事 進藤 貞和
理事 ○生野 專吉
理事 瀨元美知男
理事 ○谷岡喜久蔵
理事 ○丹治 道生
理事 ○戸塚 新
理事 中田 乙一
理事 野村 純三
理事 廣瀬 三男
理事 福亨 正治
理事 堀田 庄三
理事 ○宗像 英一
理事 鷺山 要
理事 千頭 暎臣
理事 佐々木 直
理事 文学研究部長 廣瀬 三男
理事 文学研究部長 福亨 正治
理事 文学研究部長 堀田 庄三
理事 文学研究部長 ○宗像 英一
理事 文学研究部長 鷺山 要
理事 文学研究部長 千頭 暎臣
理事 文学研究部長 佐々木 直

二、学校法人成蹊学園

学 長 福亨 正治
経済学部長 上野 裕也
経済学部長 岩倉 義男
経済学部長 岩倉 誠三郎
工学部長 岩倉 義男
工学部長 ○鳳 誠三郎
文学研究部長 廣瀬 三男
文学研究部長 福亨 正治
文学研究部長 堀田 庄三
文学研究部長 ○宗像 英一
文学研究部長 鷺山 要
文学研究部長 千頭 暎臣
文学研究部長 佐々木 直
法学部長 瀨元美知男
法学部長 奥住 正彦
法学部長 奥住 正彦
成蹊高等学校長 奥住 正彦
成蹊中学校長 奥住 正彦
成蹊小学校長 野村 純三

三、近 況

◇大学体育館の竣工
昭五十四年一月十六日竣工式が執り行われました。建物の位置は、総合グラウンド東南隅で大きさは間口四七米、奥行四三米、延床面積約二、五〇〇平方米であります。

◇小学校校舎(管理棟)新築工事

成蹊学園施設建設募金の対象事業として、大学体育館に引き続き、去る五月二十六日地鎮祭が執り行われ、直ちに着工致しました。

◇虹芝寮の改修工事

昭和七年に建築された虹芝寮が老朽化したので、昨春秋に大幅な改修を実施し、十一月二日、山小屋開きを行いました。

◇施設建設募金状況

昭和五十二年十二月より卒業生、在校生父兄、学園関係者及び各界にお願いしております施設建設募金は、昭和五十四年五月十五日現在で次のとおりご協力をいただいております。

卒業生 一、〇八八件 二千五百九拾万円
在校生父兄 一、七八二件 一億九千六百九拾万円
法 三七八件 八千三百六拾万円
教職員関係 三七九件 七百九拾万円
合 計 三、七九七件 三億一千四百三拾万円

◇昭和五三年度決算概況について

本学園の財政は、近年漸次改善の方向にあります。五十三年度資金収支計算では前受金、前期末前受金等を除いた実質的な収入は、六十二億一千六百万円で、これに対して期末未払金、前期末未払金等を除いた実質的な支出は、五十九億九千万円となり、三億一千七百万円収入が多くなりました。この要因は、納付金の改定効果、経費節減等によるところが大きいと見られます。収入のうち主なものは納付金三十八億六千万円、補助金一〇億、三千八百万円、寄付金四億七千四百万円等であり、一方支出は、その大半を占める人件費が三億八千万円で、このほか教育研究、管理経費併せて七億二千万円、施設、設備関係八億一千六百万円等があります。施設の中で主要なものは、大学体育館五億六千万円(前年度分も含めると総額五億九千七百万円)、中学職員室、図書室等があります。又、借入金も五〇年度末では十五億三千万円に達していましたが、当年度末の残高は、一〇億七千八百万円となっております。

四、教職員及び在学生数

(昭和五十四年五月一日現在)

所 属	教 職 員 数			在 学 生 数			
	専 任	非 常 勤	計	男	女	計	
大 学 院	工 学 研 究 科			46	2	48	
	経 済 学 研 究 科			0	0	0	
	法 学 政 治 学 研 究 科			15	0	15	
	文 学 研 究 科			4	7	11	
	経 営 学 研 究 科			9	0	9	
学 部	学 長	1					
	経 済 学 部	44	251	464	1,514	240	1,754
	工 学 部	97			1,154	45	1,199
	文 学 部	39			389	1,420	1,809
	法 学 部	32			1,442	226	1,668
小 計	213	251	464	4,573	1,940	6,513	
高 中 小 養 護 学 校	学 校 校 長	47	20	67	574	341	915
	学 校 校 長	39	9	48	487	278	765
	学 校 校 長	32	3	35	463	291	754
事 務 ・ 技 術 ・ 労 務 職 員	190		190				
合 計	526	283	809	6,097	2,850	8,947	

五、昭和五十四年度入学試験状況

(昭和五十四年三月末日現在)

大 学	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	倍 率	成蹊各学部の から推薦入学者	
						外部からの 推薦入学者	合計
大 学	経済学部	300	7,046	6,589	9.0	74	42
	工学部	200	3,029	2,667	6.0	14	28
	文学部	300	4,842	4,216	5.2	46	34
	法学部	300	6,471	5,856	7.2	42	8
計	1,100	21,388	19,328	2,806	6.9	176	112
高 等 学 校	60	268	245	81	3.0	249	
中 学 校	110	314	306	112	2.7	133	
小 学 校	114	482	412	114	3.6	—	
合 計	1,384	22,454	20,291	3,113	—	558	

- 会長 柴山 豊(1)
 副会長 山本 龍二(1) 湯川 佳宣(4) 霜 礼次郎(8)
 小学校同窓会
 会長 村上 正夫(4)
 副会長 外村 幸男(10) 田中栄一郎(13) 樋口多嘉子(14)
 太田 浪三(17)
 7 高等学校同窓会
 会長 梶谷 玄(4)
 副会長 篠原 周平(2) 山本 良介(4) 渡辺 次郎(5)
 礎本 勘二(8) 池田 孝夫(10)
 8 工学部同窓会
 会長 前沢 三郎(1)
 副会長 石郷岡 猛(1) 姥沢 秀孝(1) 斎藤 富彦(1)
 文学部同窓会
 会長 小俣 文宣(2)
 副会長 岩田 有司(5) 野原 肇(8)
 10 経済学部同窓会
 会長 小川 孝一(2) 貞弘 浩二(1) 浜中 昭(1)
 副会長 笠木 俊(1)
 法学部同窓会
 会長 浜中 泰男(1)
 副会長 佐藤 貴(1) 嶋田 正哉(1) 畑田 正樹(1)
 三、事業
 □後援金
 1 中・高校こみち祭 一〇万円(53年10月18日)
 2 大学けやき祭 一〇万円(53年10月19日)
 3 高校・大学スポーツ振興助成 五万円(3件)
 4 大学体育会 一〇万円(54年5月7日)

□会員名簿

- 1 法学部卒業生名簿(53年10月16日)
- 2 経済学部卒業生名簿(53年11月1日)
- 3 高等学校卒業生名簿(54年3月30日)
- 4 小学校卒業生名簿(54年3月31日)

□機関誌

- 1 成蹊会誌第48号(53年11月10日)

□催物

- 1 第回日本寮歌祭参加(53年10月28日)
- 2 法学部10周年パーティー(53年11月16日)
- 3 第56回枯林忌(中村春二先生追悼会)(54年2月17日)
- 4 第2回成蹊桜祭(54年4月1日)

余白をかりて

◆本年は、岩崎小弥太先生の生誕一〇〇年に当るので、本号の表紙にお写真を掲げた。これと本誌三号に互って、中村春二先生・今村繁三先生(共に一八七七年生)岩崎先生(一八七九年生)お三方を表紙に飾り、友情によって生れた成蹊学園創立者のご功績をたたえたい。

◆前48号の目次(一頁)下に「おたすね」欄を設け、成蹊会誌第3号・4号欠落の広告を出したところ、早速にも反応があらわれ、そのコピーを入手することができた。これで創刊号から全部揃ったが、親切に連絡していただいた方に感謝する次第です。

◆成蹊会の各支部・県単位の成蹊会・クラス会が各地で開かれ、また成蹊桜祭・日本寮歌祭の記事が本誌に寄せられている。成蹊も創立(一九二二年)六七年の星霜を加え、OB・OGの老若男女が全国津々浦々で、「字は大なり 母校成蹊の字 一つに集う 族吾等の園」を大合唱する姿は、まことにたのしい限りである。

昭和54年8月1日
 編集兼発行人 谷岡 喜久藏
 発行所 社団法人 成蹊会
 〒180 武蔵野市吉祥寺北町3-3-1
 電話 0422・51・2244